

かなえ

第103号(令和3年5月)

医療法人社団鼎会 三和病院

松戸市日暮7-379 ☎047-712-0202
<http://www.sanwa-hsp.or.jp>

医療法人社団鼎会 八柱三和クリニック

松戸市日暮1-16-2 ☎047-312-8830
<http://www.y-sanwa-cl.com>



矢切の菜の花を見に行く

矢切のバス停から土手に上る。

あたり一面に菜の花が咲いている。

土手上には松戸市の俳句の板が並んでいる。
確か道路沿いにあった俳句板だ。

菜の花ももう終わりの時期で、茎が伸び花が
少なくなっていた。

赤いジャンパーの人が東屋に向かって歩いて
いた。

土手の下の野菊の碑近くでは工事が始まって
いた。

大きな駐車場ができ、盛り土をした土地が公園
になるらしい。

工事現場では忙しく、ダンプが出入りしていた。
果たしてどんな公園になるのだろうか。

絵、文 菅谷 功 2021年4月

新型コロナウイルスワクチン 接種について その2

内科 鈴木明子 外来診療日 三和クリニック：月曜日・火曜日・木曜日AM/PM 三和病院：第2,4週 金曜日AM

松戸市でも、65才以上の方のワクチン接種が開始になります。

「三和病院でもできますか」「三和クリニックで接種できますか」とよく尋ねられます。三和病院では接種を予定しています(三和クリニックでは行いません)が、いつから開始できるかは、ワクチンの供給状況などに左右されるためまだ決まっていません。また、申し訳ありませんが可能な接種人数は限られていますので、かかりつけの方全てに対応する事はできません。定期受診の時に担当医とワクチン接種について話をして接種が可能かどうか、特別な指示がないかどうかを確認いただき、集団接種会場の予約をお取りいただくと、早く接種ができると思います。

「私は接種できますか」という問い合わせも殺到しています。

接種ができない人は新型コロナウイルスのワクチン或其成分(マクロゴール)でアナフィラキシー反応を起したことがある方です。アナフィラキシー反応とは原因物質の暴露を受けたすぐ後に急速に蕁麻疹や血管性浮腫、呼吸困難、血圧低下、下痢などの症状を起すことです。他の原因でアナフィラキシー反応を起したことがある方は接種可能ですが必ず問診票に記載いただき、接種後に慎重な観察をしてもらいましょう。アレルギー性鼻炎やコントロールされている喘息、軽い薬疹の既往等は接種が可能です。喘息のコントロールの悪い方はもし発作が誘発されたときにすぐ対処できる病院などで接種してください。

抗凝固薬服薬中の方や血液の固まりにくい病気のある方は問診票に記載し、接種後にしっかり圧迫止血してください。

接種の時にはお薬手帳を持参してください。

接種後半数以上の方が「副反応」を自覚するといわれています。接種部位の痛みや頭痛、倦怠感、発熱、筋肉痛、関節痛、下痢、悪寒、嘔吐などで、2度目の接種後に見られることが多く、接種1-2日後に見られます。2回目の接種後に37.5度以上の発熱がみられるのは20代では50%70才以上では10%程度と若い方に多く見られるようです。1-2日で改善することがほとんどですので、無理をしないようにして経過を見てください。症状緩和のために鎮痛剤(アセトアミノフェン：カロナールなど。市販薬もあります。)を服用して結構です。

ただし、上記症状と同時に上気道炎症状や味覚嗅覚障害も認めるとき或は、上記症状が3日以上続くときには「副反応でなく他の病気」という可能性もあるので医療機関にご相談ください。

ウイルス変異でワクチンが効かなくなることを心配する声も聞かれますが、現在日本で接種されているファイザー社のワクチンは日本で増加中のイギリス型のウイルスにも南アフリカ型のウイルスにも有効だと報告されています。

今後別の変異ウイルスが流行しないか、別のワクチンを使用する場合はどうかなど将来的な検討課題はありますが、最新情報に注目しながら、できる対策を行っていきましょう。

医療安全委員会

医療は誰のために行うのか？

我が国の医療制度は医療事故があることを前提に制度設計がされておらず、1990年代まで医療事故の実態は不明となっていました。

1999年3つの重大な医療事故(1月患者取り違え2月薬剤取り違え7月割り箸刺入事故)が表面化されその実態が浮上し2000年人工呼吸器関連事故死が発端となり医療事故に対する事故防止の安全対策を求める医療現場・社会的要請が強まりました。医療事故は「あってはならないこと」から「起こりうること」と見方が変わり、個人の問題ではなく組織の問題として捉えるよう変化が始まります。数々の体制を構築しながら医療の安全を念頭に、6年後の2006年厚労省は「医療安全対策」制度を新設し2008年には「医療安全管理部」の設置を医療安全対策体制の要件に満たすことを基準としました。

「医療安全対策」を担う医療安全管理者育成への取り組みは2006年から看護協会が開始し、看護師以外の育成も医療分野で行われ始め、医療法の整備や安全対策を講じた医薬品、医療機器などの普及活動は国をあげての対策となり、2015年には「医療事故調査制度」が導入されました。

2019年5月のWHO総会では毎年9月17日を「世界患者安全の日」と制定し、グローバルアクションプランが決議されるなど、医療安全・患者安全を願う気持ちは世界共通であることを改めて確認されたところです。

2020年厚労省は「医療安全管理者の業務指針と養成のための研修プログラム」を作成し安全医療体制の確保と医療安全文化の醸成を求める指針改定を新たに公表しました。

当院の医療安全対策は上記の要請を踏まえた体制を設置しております。

医療を提供していく中で、「ヒヤッ」とした「ハッ」としたことを「ヒヤリハット」と呼び、どんなことがあったの

かを情報共有していた時代でしたが、医療体制の変化に伴い「インシデント・アクシデントレポート」作成を全職員で取り組む体制改革を行ない、あらゆる情報収集・共有を行い再発防止に努める事を目的とした委員会活動を行っております。

レポート件数は、病床数を5倍にした件数が理想とされ当院は平均250件数と要件に満ちておりスタッフの安全意識が高いと評価されております。

「間違えそうになった事」からはじまり、大事には至らなかったが「間違えてしまった事」をレポート化し、分析・評価を行ない、安全対策と再発予防に日々取り組んでいます。

年2回、99%の参加率で「医療安全研修」も行なっております。

毎週金曜日は「医療安全管理部会議」、月に1回は各部署長であるリスクマネージャーと共に「医療安全対策委員会」を開催しております。昨年は医療安全推進の一環で院内標語を募集し44作品応募の中から優秀作品3作が選ばれました。優秀作品は1階エントランス、階段近くに掲示しております。

医療は今、患者さん自らが「医療現場に安全性を求め、自ら望む治療やケアについて意思表示をしていく」といった患者参加へと急速に変化してきており、このことは医療現場の安全性をより高める効果になっていると考察されます。

患者さん参加の医療安全の取り組みには「医療現場がすべき事を押しつける」のではなく、「必要性を理解して頂いた上での参加」をして頂き、常に「患者さんを中心とした医療提供」を我々医療従事者は目指さなくてはなりません。

皆様との医療安全を全職員が一丸となって取り組めるよう、三和病院の医療安全管理者として地域医療の安全連携も含め今後も活動してまいります。

ご意見箱から

★予約時間や待ち時間に関すること

患者様にはご迷惑をおかけして申し訳ございません。大きな病院のようにシステムに多くの費用をかけることが難しく、診察と同時に医師が治療の同意を得たり、救急対応をしたりと同時にくつもの作業をしております。引き続き予約枠の調整などの待ち時間を短くするための工夫や努力をして参りますのでご理解のほどお願いいたします。

★高額な治療を受けている患者様へ

ソーシャルワーカーが相談を受け、利用出来る制度などをご案内します。制度が利用できない場合は、その他の提案

もごさいます。遠慮なくご相談ください。

★コロナウイルスワクチン接種について

当院での接種については、今のところワクチンの配分が確定しないため未定です。

お問い合わせは4/13付の広報まつどに掲載されている「松戸市ワクチン接種コールセンター：0120-684-389」宛てにお願いいたします。

当院にご連絡をいただいてもお答えが出来ない状況ですので、お手数ですがコールセンターへのお問い合わせをお願いいたします。



鼎会からの お知らせ



休診のお知らせ

三和病院

八柱三和クリニック

5月の休診はございません。



院内感染対策にご協力をお願いいたします

発熱・風邪症状・急性の下痢・
新型コロナウイルス患者との
接触歴有・渡航歴有など当てはまる方は
事前にお電話にて連絡をしてください。
院内に入られる際には、マスクを着用いただき、
手指消毒と検温にご協力をお願いします。

☎047-712-0202



医療法人社団鼎会への寄付金のご協力をお願いしております

医療法人社団鼎会基金へのご協力ありがとうございました

多数の方々よりご協力をいただきました基金の募集は一旦終了とさせていただきます。皆様のご協力ご支援に深く感謝申し上げます、心より御礼申し上げます。ご協力いただきました基金につきましては引き続き大切に運用させていただきます。

三和病院開設以来、皆様のご理解とご協力の下、地域に根差した医療活動を運営してまいりました。新しい医療機器の購入や室料差額無料など、より良い医療の提供や患者様の負担を軽減する運用を継続していくために一層の努力を重ねてまいります。



寄付金につきましては引き続きご協力をお願いしております。

詳細につきましては下記にお問い合わせください。

医療法人社団鼎会総務課 TEL047-712-0202

三和病院・八柱駅間



シャトルバス運行予定表

八柱駅発		三和病院発	
8時	30 50	40	
9時	10 30 50	00 20 40	
10時	30 50	20 40	
11時	10 30 50	00 20 40	
12時	30 50	20 40	
13時	10 30	00 20 50*	
昼休み			
14時	20 40	10 30 50	
15時	00 20 40	10 30	
16時	20 40	10 30 50	
17時	00 20	10 30 45*	



※この便は状況に応じて増便いたします。
※交通状況等によって時間通りに運行できないことがあります。
※日曜・祝日・年末年始(12/30~1/3)は運行していません。
※定められたバス停などはございません。
※八柱駅の交番前を目安に発着しております。
※八柱駅前のロータリーの駐車状況によっては、交番前に停車できない場合がございます。
その際は、ロータリー内の可能なスペースに停車致しますので、ご了承下さいませ。